

西大和つうしん

2013年 3月号

No. 369



綿向山尾根道の霧氷 2月17日・例会山行

奈良県勤労者山岳連盟
西大和山の会

西大和つうしん

第369号(2013年3月号)

【目次】

3月度山行計画.....	1
3月度・4月度カレンダー.....	2
山行・行事等参加メモ.....	3
山行報告	
例会山行1 《1月27日》 葛城・金剛 金剛山～紀見峠(橋本).....	4
例会山行1 《2月10日》 比良の山 蛇谷が峰(亀高).....	5
例会山行2 《2月17日》 鈴鹿の山 綿向山(杉村).....	7
自主山行 《2月23日》 鈴鹿の山 御在所岳(藤本).....	9
室内例会だより.....	11

3 月 度 山 行 計 画

～西多紀アルプス三山をめぐる～

◆3月10日(日):例会山行1◆丹波の山《三尾山～黒頭峰～夏栗山》

(L: 田中悦 / 緊連:)

【集 合】上牧町役場前駐車場 6:30

【コース】佐中ダム～(1:10)～佐中口分岐～(1:10)～三尾山～(25)～佐中峠～(30)～黒頭峰～(35)～夏栗山～(45)～佐中峠～(30)～佐中ダム

《歩行時間:約5時間》

～天下分け目の合戦を偲んだら、あとは喉をうるおしましょう～

◆3月17日(日):女性部山行2◆京都西山《天王山》・サントリー工場見学

(L: 村田 / 緊連:)

【集 合】JR 王寺駅 7:50 (7:57 発大和路快速に乗車→山崎 9:05 着)

※ダイヤ改正前の時刻につき注意

【コース】JR 山崎駅～天王山～(十方山～)JR 長岡京駅～サントリー京都ビール工場(工場見学:13:00 より約1時間30分)

《歩行時間:約3時間》

～展望のよい西南尾根を歩く～

◆3月31日(日):例会山行1◆湖東の山《霊仙山》

(L: 勝尾 / 緊連:)

【集 合】上牧町役場前駐車場 6:30

【コース】クレタ畑登山口～(0:20)～汗フキ峠～(0:50)～今畑～(0:50)～笹峠～(2:00)～霊仙山～(2:00)～汗フキ峠～(0:15)～登山口

《歩行時間:約6時間》

【帰着時刻】18:30

西大和山の会 カレンダー

3 月		4 月	
1	金		
2	土	教育山行 六甲山羊戸渡(三島)	1 月
3	日	県連総会	2 火
4	月		県連理事会
5	火	県連理事会	3 水
6	水		4 木
7	木		5 金
8	金		6 土
9	土	運営委員会	7 日
10	日	例会山行丹波三尾山・夏栗山(田中悦)	近畿ブロック 救急搬出講習会
11	月		8 月
12	火		9 火
13	水		10 水
14	木		11 木
15	金		12 金
16	土		13 土
17	日	女性部山行 京都西山天王山(村田)	14 日
18	月		例会山行
19	火		15 月
20	水	『西大和つうしん』原稿締切	16 火
21	木		17 水
22	金		『西大和つうしん』原稿締切
23	土		20 土
24	日	定期総会・室内例会	21 日
25	月		例会山行
26	火		22 月
27	水		23 火
28	木		24 水
29	金		室内例会
30	土		25 木
31	日	例会山行 湖東霊仙山(勝尾)	26 金
			27 土
			28 日
			29 月
			30 火

山行・行事等参加メモ

50 音 順		2/27 室内 例会	3/10 三尾 山	3/17 天王 山	3/31 靈仙 山				
1	石田								
2	今井								
3	内田								
4	勝尾								
5	亀高								
6	窪田								
7	阪口								
8	島崎								
9	杉川								
10	杉村								
11	多賀								
12	高田								
13	高橋								
14	田中悦								
15	田中初								
16	玉越								
17	辻								
18	都築								
19	橋本								
20	林								
21	藤井								
22	藤本								
23	松浪								
24	的場								
25	三島								
26	村田								
	合計								

例会山行 1

葛城・金剛 《金剛山～紀見峠》

【日 程】2013年1月27日(日)

【参加者】L辻・島崎・三島・多賀・高橋・田中悦・杉村・内田・今井・亀高・橋本(11名)

【コースタイム】水越峠(8:00)～金剛山・一ノ鳥居(9:58)～久留野峠(10:51)～千早峠(12:18)～行者杉(13:00)～西ノ行者(14:00)～紀見峠(15:00)～南海紀見峠駅(15:32)

寒波が日本列島を覆い強風が吹き荒れた翌日でしたが、天気もよく好調な滑り出し。カヤンボからアイゼンをつけての歩行となりました。一ノ鳥居から頂上には行かず、久留野峠に向かいました。途中、遠く葛城山を見ることが出来ました。金剛山から見る葛城山は初めてなので少し感動でした！

ちはや園地付近では子供達がソリ遊びなどしてとても賑やかで、来年は孫を連れソリ遊びを楽しませようと思いました。とても穏やかな日差しを浴びながら中葛城山で昼食をとり、紀見峠へ。

途中長く急な階段の道もありましたが、比較的歩きやすい道が続きます。しかし最後に 400 段近くある階段を下るのがとても膝に負担がかかり、下りきった後は「膝がおかしくなる」と言いながらストレッチや屈伸をされておられる方がいて「私だけではなかった」と少し安堵しました。

私を含め 4 名程「橋本」周りで帰ってきましたが、各駅停車で 1 時間半程のんびりと車窓からの風景を眺めながら帰り、これもまた良かったです。

私は、雪の金剛山は初めてでした。高田駅で皆さんと合流したのですが、既にスパッツを着けておられる方が多く準備万端でなんにも考えていない私は非常に焦りました。アイゼンを長く着けての歩行も初めてでしたし、寒いのが苦手です。今まで冬場は冬眠状態だったのですが、歩いていると寒さを感じず冬の山行もいいなと思ひ私にとってはとても楽しい一日となりました。

昨年に二上山～葛城山までのダイトシを経験し、今回紀見峠まで行けたのが嬉しかったです。

(橋本 紀子)

例会山行1

比良の山 《蛇谷ヶ峰》

【日 程】2013年2月10日(日)

【参加者】L藤井・SL三島・島崎・林・勝尾・辻・杉村・高橋・的場・杉川・玉越・坂口・今井・亀高(14名)

【コースタイム】JR 近江高島駅(9:03 バス発)～畑バス停(9:40 発)～登山口防獣柵(10:00/08 衣服調整)～ポポフダ峠(11:07)～蛇谷ヶ峰 901.7m(12:23/13:10 昼食)～アイゼン装着(13:25)～脱着(14:08)～ふれあいセンター(14:25/33)～朽木バス停(15:20 到着)～JR 安曇川(16:17)～京都で新年会

私自身は初めてでも、他の多くの皆さんにとっては、昨年、深雪のため途中引き返したリベンジの山行であった。市営コミュニティバスの終点「畑」停留所から、融雪のため道路に常時河川水を流している集落を抜け、雪道を順調な滑り出し。天候に恵まれ、日差しも強く防獣柵を抜けた横谷林道登山口で衣服調整した後、登山開始。雪が積もった板の渡りを幾度か徒渉を繰り返しながらも、順調にトレースが続いており、アイゼン無しでも十分歩きやすく、昨年引き返した地点も難なくクリアした。ポポフダ峠を過ぎ、比較的緩い登りを北方向に順調に進んで左に折れ、西向きの最後の急登に差し



かかったその時、それまで続いていたトレースが突然消えた。おそらく、昨日同じコースを登ってきた人が、ここで断念して引き返したのだろう。一瞬、昨年の二の舞かと不安になったが、幸い視界は良好、右斜め前方に山頂を視認しながら、ベテラン・若手の3名の先導で、ときに新雪の深みにはまりつつも山頂に到着し、昨年来のリベンジを果たした(先導して戴いた方々、お疲れさまでした)。

山頂は、意外にも朽木方面から登ってきた人々でにぎわっており、360 度の展望を楽しんだ。特に東方向の高島市街から琵琶湖の大パノラマが素晴らしい。記念の集合写真の後、頂上から少し外れた雪上で昼食を摂る。個人食の後は藤井リーダーが準備してくれた豚汁に舌鼓。本格的なお椀、山用のアルミ食器、インスタント麺のカップなど、食器は違えどもその味にはみんな大満足。

食後は朽木方向に下山。下山時の歩行速度はかなり早く、途中でのアイゼンの装着・脱着時間を含め、登山口まで約1時間強で踏破。登山口付近には駐車場もあり、途中出会った人たちの起点となっている模様。さらに、いきものふれあいセンターを経て朽木バス停に着いたのは 15:20 頃。帰路は湖西線安曇川駅 16:17 発の新快速に乗り、京都で途中下車。有志での少し遅い新年会の乾杯で、本日の山行を締めくくった。

昨年のリベンジ、トレースの消えた雪山急登、比良山系や琵琶湖を望む素晴らしい眺望、山頂で戴いたとびきり美味しい豚汁、京都での新年会、色々盛りだくさんに満足した一日でした。

(亀高 茂)



例会山行2

鈴鹿の山 《綿向山》

【日 程】2013年2月17日(日)

【参加者】L 島崎・SL 多賀・辻・田中・林・藤井・今井・阪口・杉村(9名)

【コースタイム】上牧駐車場(7:00)～御幸橋駐車場(9:30)～火水谷小屋～1合目(9:43)～林道出合(10:08)～あざみ小屋(10:15)～5合目(10:40)～7合目(行者カ) (11:00)～綿向山山頂(11:30)～7合目(12:00/12:30)～5合目(12:40)～駐車場(13:32/14:00)～上牧駐車場

天気良好、無風

甲賀市に入ると路肩には雪が見え始め綿向山麓には多くの積雪となり路面凍結とシャベット上の道路をリップしそうだがさすがTさん、なんなくとクリアして駐車場へ。

登山口となる御幸橋駐車場は満車のため、近くの川沿いの空き地にとめる。樹氷を見るため沢山の登山者がいた。最初から雪道歩きとなりこの先の事を考えると体力が心配。暫く行くと火水谷小屋につく、小屋の前にある鉄製の橋を渡ると山に入る感がある。植林帯の中は歩きやすい道だがアイゼン無しなので



時々滑りながらジグザグの斜面を20分程上ると林道に出た。林道を横切り少し進むと小屋があり、ここでアイゼンを付けた。「きゅっきゅ」と雪の感触をあげながら歩く、気持ちがいい。なだらかな雪道を進むと植林の切れた所が明るくなり展望が開けている。新しい小屋もあり5合目である。ここを過ぎると自然林も混じるようになり樹氷も綺

麗になる。

7合目の行者ヶがからの風景は原生の自然林ブナの樹氷とガラス細工に見える樹氷のアーチは素晴らしくてため息が出る。しかし人の多さに驚愕する。役行者像も静かにしてほしそう。山頂までは今迄とは違い急登で雪も深く温度が急に下がり樹氷を忘れて登山に集中する。

山頂に着くと、どこからか ♪ むひょお～ むひょお～ おもいではかえらない～♪～

唄いながら前を通ったのはSさんでした。

360度の展望ができ北アルプスまで見えませんでした。御在所岳、雨乞い岳などそして美しい一本の樹氷のオブジェそして一面のブナ、リョウブの樹氷に感激する。綿向山の奥宮となる祠と鳥居は雪と人で影が薄い。僅かの時間であったが充分堪能できた。

また急坂を下山するのだが何組かの団体と雪道で交差するため別の道？深い新雪の上を楽しく下った(何人かは正当な道を行かれた)7合目で食事をするが動かないと寒さを感じる為早々に下山した。みんな元気で予定より早く駐車場に着いた。

最近恒例になった？付録が今日もありました。Tさんが持参されたおぜんざいを雪の中で美味しくいただきました。ありがとうございました。

(杉村 好子)



自主山行（ハイキング・リーダー-学校OB会山行）

鈴鹿の山 《御在所岳》

【日 程】2013年2月23日（土）

【参加者】L西岡（奈良H）・SL藤本・藤井・勝尾・大森（奈良H）（5名）

【コースタイム】御在所ロープウェイ湯の山温泉駅駐車場（10:00）～鈴鹿スカイライン東ゲート登山口（10:16）～七ノ渡（10:53）～四ノ渡（10:58）～藤内小屋（アイゼン装着）（11:18/31）～兎ノ耳（11:45）～藤内壁分岐（11:55/12:00）～国見峠（12:53）～山上公園（アイゼン取り外し・昼食）（13:25/14:25）～御在所岳山頂 1,212m（15:03/08）～山上公園（15:31）//（下山はロープウェイ利用）

昨年のちょうど今ごろ、ハイキング・リーダー-学校修了直後の山行として、南八ヶ岳の硫黄岳と赤岳に挑戦した（いずれも途中撤退）が、今回はリーダーのご発案で、訓練ではなく、親睦を深めるためのまったり山行となった。

御在所ロープウェイ下の駐車場に車を置き、雪の舞う中出発。蒼滝を捲く谷



道のトラヴァースは、ロープは張ってあるものの、岩についた雪が凍って、久しぶりのスリルを味わう。七ノ渡の木橋に積もった雪もまだ凍っており、おそろおそろの通過。しかし四ノ渡あたりからは、雪の状態も良くなり緊張が解けてくる。藤内小屋でアイゼン装着。兎ノ耳岩の鎖場はむしろ雪のおかげで難なく乗り越えるが、ここからの急勾配は、10月以来山にご無

沙汰していたこの身にこたえた。

やがて左手に藤内壁の壮大な岩場が現れる。これまで追いつ追われつしてきたクライマーたちが左の沢筋へと別れて行く。岩稜のはるか上部にはアイス・アックスを氷瀑に打ち付ける人影、また一方で懸垂下降中のクライマーも見

える。

昨今の山ガール人気もあってか、道中何組もの若いパーティに出会った。アベック(死語)も少なくない。我々の学生時代など、大いなる下心をもって信州のスキー場に通ったものだが、彼らは山で同じことをしているのだろうか？それにひきかえ、クライマーの平均年齢の高いこと！遠目にはそのいでたち故に若々しく見えるだけに、現実とのギャップにおどろかされることしばしば。体力よりは、技術と経験がものをいう世界なのだろうか。

さて、我々のルートはやがて谷をつめて国見峠に達した。突然、凍った西風がおそう。上空はものすごい速さで雲が流れ、青空と雪空が目まぐるしく交替する。でも、進む尾根道は見事な霧氷のトンネル、寒さも忘れてカメラのシャッターを切りながら歩くこと半時間、ロープウェイの山上公園駅に到着した。

食堂に入り、あたたかい昼食をとりながら歓談すれば、あっという間に一時間が経過してしまったが、ロープウェイでの下山を決め込んでいるので、焦ることはない。緩やかな遊歩道を御在所岳山頂一等三角点(1,212m)まで往復する。復路、霧氷の森の背後にそびえる鎌ヶ岳の雄姿に感動しながら、ふたたび山頂のにぎわいの中へと戻り、優雅な山行の仕上げに先ほどの食堂でティータイム。「蛍の光」が流れだすまで楽しいおしゃべりをして、満足のうちにロープウェイのりばへと向かった。

(藤本 武司)



室内例会だより

【日 時】2013年1月30日(水) 19:30~21:00 事務所
【出席者】島崎、林、杉村、内田、三島、村田、藤本、田中(悦)、田中(初)、藤井、勝尾、辻、高橋、的場、杉川、玉越、阪口、今井、橋本、高田、亀高、都築

1. 山行案内

2月 4日(月)	自主山行	比良の山(堂満岳)	L 島崎
2月10日(日)	例会山行1	比良の山(蛇谷ヶ峰)	L 藤井
2月17日(日)	例会山行2	鈴鹿の山(綿向山)	L 島崎
2月24日(日)	例会山行1	台高の山(三峰山)	L 林

2. 山行報告

1月 1日(火)	初日の出山行	王寺付近の山(明神山)	L 都築	6名
1月 6日(日)	例会山行1	湖北の山(賤ヶ岳)	L 三島	13名
1月13日(日)	例会山行2	湖東の山(奥島山)	L 勝尾	14名

3. 連絡その他

・県連より報告

救助隊総会 1月22日 出席者 藤本、杉川

2012年度の搬出訓練(5月)と広域捜査訓練(9月)の参加状況等

2013年度近畿ブロック搬出講習会4月7日(日)に実施 担当は和歌山県連

2013年度の行事:搬出訓練は5月12日(日)、広域捜査訓練は9月1日(日)、
救助隊総会は2014年1月21日(火)

県連交流山行は各会持ち回りで担当する(来期はオオヤマレンゲ山の会)

担当会が2月までに日程、行先、山行形態等を決め、各会は連絡担当者を置

く。

クリーンハイクは実行委員会形式では行わない。

県連理事会に担当者をおき「開催要項などの文章、関係団体への依頼状、チラシ原稿等の作成」などを行う。各会はそれを受けてやりやすい形式で実施する。

来期実施日 2013年5月26日(雨天順延6月2日)

- ・夏山山行 ①北アルプス表銀座コース(燕岳~槍) L 辻 7月28日~31日
- ②立山三山 L 藤井 8月9日~12日
- ③赤石・荒川三山 L 島崎 7月20日~23日
- ・運営委員会(総会に向けて資料作り)
- 2月15日(金) 19:00~ 3月9日(土) 13:30~
- ・塚本さん事情により退会

(都築 周作)

第369号（2013年3月号）

西大和つうしん

2013年2月27日発行

発行責任者 島崎 隆

編集責任者 藤本武司

奈良県勤労者山岳連盟 西大和山の会

<http://www.nishiyamatoyama.org/>